

令和4年度学校関係者評価委員会の評価結果

1 実施期日 令和4年5月23日(月)

2 学校関係者評価委員 (敬称略)

- 富澤 一仁 熊本大学副学長 (学識経験者)
- 飯田 恵子 熊本県立熊本商業高等学校長 (高校代表)
- 三浦 弘文 愛保育園園長、熊本市保育園連盟理事 (関連業界)
- 後藤 克哉 (株)Care&Partners代表取締役会長 (関連業界、企業)
- 宮川 勇介 ひかり眼科クリニック (卒業生)

3 学校関係者評価委員の評価結果 A:適切 B:ほぼ適切 C:普通 D:やや不適切 E:不適切

領域	評価項目	
1 教育理念	①学校の教育目標・教育方針を十分に理解しているか	
	②学校の特色とあげられる教育活動等を工夫・展開しているか	
	③学校の中期的(3~5年程度先)構想を描いているか	
学校関係者の評価、及び提言・意見	B	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な中長期目標・計画が示されていない。 ・③学生の卒業後の姿を考えながら、今学生に身につけさせたい力をどのようにつけていくのか、中期的構想を職員間で共有することは大切なことだと思います。 ・教える側のスキルにかかっています。 ・③は変革期の学校教育にあってもとても大事な項目です。描くだけではだめで時流を読んだ中身がしっかり作られていることが大切だと思います。 ・少子化の進行を見据えた中長期構想を評価委員会でお示しいただければ。
2 学校経営	①学校運営方針を明確に把握しているか、また、それを基にした各種諸規定等の整備に努めているか	
	②学校の目的・目標を達成するための事業計画のもと、事業計画に沿った運営・活動を実施しているか	
	③校務分掌を把握・理解しているか、また、学校全体として十分に機能しているか	
	④会議等の運営を円滑に行い、かつ、コミュニケーションを十分に図っているか	
	⑤意思決定システムを把握し、それに基づいた運営に従事しているか	
	⑥情報システム化等による業務の効率化を図っているか	
	⑦危機管理体制を把握し、マニュアル、緊急用備品等の整備を行っているか	
	⑧就業規則等の適宜の見直し・整備を十分に把握しているか	
	⑨適切な健康管理は適切に行われているか、また、自己健康管理に努めているか	
	⑩セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止に向けた配慮や取組は図っているか	
	⑪学校自己評価点検は適切に行っているか	
学校関係者の評価、及び提言・意見	B	<ul style="list-style-type: none"> ・⑩組織として職員の健康や勤務状況を把握しておくことは社会から求められていることだと感じます。 ・社会が大きく変わろうとし解のないまま走っている子供たちを導くことは困難を要します。時流にどう乗るか、たくさんの勉強と世界についてのトレンドの把握が必要です。 ・職員の皆さんが働きやすい環境作りを、と前回書いたように思います。確か赤い項目もあつたように思いますので改善しているのでしょうか。
3 教育活動	①生徒や保護者、社会のニーズに応じた教育目標の設定は行っているか	
	②教育理念や指導方針等について理解し、かつ、学校全体の共通理解にも努めているか	
	③学科のカリキュラムを体系的に編成し、かつ、各科目を適切に配置しているか	
	④実践的な職業教育の視点に立ち、専門的な知識・技術の確実な習得に向けた教育方法等の工夫を実施しているか	
	⑤関連施設等における職場体験実習活動を十分に実施しているか	
	⑥授業の自己点検、授業研究、互見授業など実施しているか	
	⑦成績評価・単位認定の基準を明確に把握しているか、また、適切な試験等により、適正な評価を行っているか	
	⑧国家資格取得100%に向けた取組を十分に実施しているか	
	⑨学校生活の活性化のための学校行事や課外活動への適切な関与や計画・実施を行っているか	
	⑩携帯電話やスマートフォンの適正な利用に関する情報モラル・情報安全教育は実施しているか	
	⑪校内外の研修会等に参加し、研修・研鑽に努めているか	
	⑫学習支援を必要とする学生に対する支援は十分に行っているか	
学校関係者の評価、及び提言・意見	B	<ul style="list-style-type: none"> ・⑩⑪学生への情報モラル教育を実施するためにはまず職員の研修が必要です。研修の時間をとるのが難しい現状があるのでオンライン研修などを積極的に活用してはどうか。 ・2点台があるものの総合的に結果が出ているので先生方は頑張っているものと思います。 ・医療・教育に携わる学生のSNSとの付き合い方、情報教育は今後益々重要になると思います。
4 教育成果	①就職率(求職者就職率・卒業生就職率)向上への取組を図っているか	
	②資格取得率向上への取組を図っているか	
	③退学率の低減に向けた取組に努めているか	
	④卒業生・在学生の社会的な評価や活躍を把握しているか	
学校関係者の評価、及び提言・意見	B	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業生への就職先へのアンケート調査をすべきである。 ・③学ぶ意欲を失いかけている生徒への働きかけの1つの方法として出身高校と情報交換を試みるのもいいかもしれません。 ・④の把握が現役学生の就職に有用と思います。採用する側としても繋がりのある人間からの紹介がある方が安心できます。

5 生徒支援	①就職や進路等に関する学生相談体制の整備や十分な機能化に向けた取組を図っているか	
	②生徒の経済的側面, その他生活全般に関する相談に十分に対応しているか	
	③定期検診や健康相談など, 学生の健康管理を十分に実施しているか	
	④倫理やマナーについての指導は適切に行っているか	
	⑤課外活動に対する支援の体制整備や積極的な関与に努めているか	
	⑥基本的な生活習慣, 遅刻などに関する指導を十分に行っているか	
	⑦保護者と適切に連携を図っているか	
	⑧卒業生への支援は十分に行っているか	
	⑨生徒のモチベーションを高めるための肯定的なコミュニケーションを実施しているか	
学校関係者の 評価、及び 提言・意見	B	<ul style="list-style-type: none"> ・⑥授業の出席率の高さからも基本的習慣の指導が適切にされていることが分かります。 ・子供たちへの愛情が伝わってきます。 ・学生・保護者・卒業生側からの評価、聞き取りを行えると問題点が見えてくるのではないかと思います。
6 教育環境	①学習に必要な施設・設備, 教材・教具等の十分な整備に努めているか	
	②施設・設備の安全管理は定期的に行っているか	
	③防災に対する体制を把握し, かつ, 整備等に努めているか	
学校関係者の 評価、及び 提言・意見	A	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な取組がなされていると思います。 ・詳細なことはわかりませんので点数からAとしました。
7 生徒募集	①生徒募集活動は適正に行っているか	
	②生徒募集活動において教育内容・教育成果の情報提供を正確に行っているか	
	③入学選考は適正かつ公平な基準に基づき行っているか	
	④費用対効果に見合った適切な広報活動, 情報発信を十分に行っているか	
学校関係者の 評価、及び 提言・意見	B	<ul style="list-style-type: none"> ・④コロナ禍ですが学生募集には広報活動が重要です。学生からアイデアや意見を募り学生主体のPR動画を作成したりポスター等を出身高校に持って行ってもらうのもいいかもしれません。県外については貴校を卒業した出身校を訪問してもらう・・はどうでしょう。 ・学校や宣伝活動についてはよくわかりました。意識も高いと思います。 ・SNSの活用はされているのでしょうか。 ・少子化が進行する中、競合する学校より魅力を打ち出せるか。(医療事務と子ども未来は市内にある競合と差別化できるか)
8 財 務	①中長期的な学校の財務基盤に寄与するための工夫を図っているか	
	②予算の編成及び執行は適切に行い, 健全な財政状況の保持を図っているか	
	③財務について会計監査は適正に行われているか	
学校関係者の 評価、及び 提言・意見	A	<ul style="list-style-type: none"> ・中長期的な目標・計画を立て予算編成を組むべきである。 ・適正な取組だと思います。 ・20近くの黒字率を維持できていることは高い評価につながります。
9 法令遵守	①法令、設置基準等の遵守と適正な運営を行っているか	
	②個人情報保護について十分に把握し, 適切な対策・実施を行っているか	
	③自己評価の実施と課題の改善に努めているか	
学校関係者の 評価、及び 提言・意見	A	<ul style="list-style-type: none"> ・適切に行われていると思います。 ・大変努力されていると感じます。
10 社会貢献	①学校の教育資源や施設を活用した社会貢献や地域貢献を行っているか	
	②生徒のボランティア活動を奨励しているか	
学校関係者の 評価、及び 提言・意見	C	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍なので厳しい状況はありますが、学生の自己肯定感高めるためにも社会貢献やボランティアをさらに推進してください。 ・アルバイト率を考えるボランティアまでを求めるのは学生にとってキツイかなと思います。そもそもボランティアは余裕のある人が行うものなので ・この項目の評価が毎回苦戦しているように見えます。ボランティアや地域貢献が本当に専門学校に求められているのか、という気もしますが。
学校関係者 評価委員の 総評	<ul style="list-style-type: none"> ・資格取得が目的ではありませんが、学校に通う意義を考えると資格取得を通して基本的な生活習慣を身に付けるとともに、貴校で学んだ経験が学生の皆さんの将来に役立ち礎となることを期待しています。資格取得を通してどんな力を身につけ将来社会に貢献できる人材の育成に私も励みたいと思います。 ・資格試験に通ることが第1の目標とするのであれば、専門学校が4月からスタートする必要があるのだろうかと考えます。いつでもどこでも誰とでも好きな時に思い立った時スタートを切れる環境ができればニーズももっと増えるだろうと思います。学校側の問題ではないのですが、例えば高校在学中からオンライン授業も兼ねながら入学ができると卒業時にはすでに周囲よりアドバンテージあります。というような柔軟な発想が学校運営の未来には必要かと考えます。今は法的には無理なのでしょうが世界はもっと進んでいます。 ・評価表に前回の点数が記入してあると状況が改善しているか判断できてよいと思います。今回の記載方法では単年の結果しか判らないため判断しがたい部分があります。 	